

二〇二四年度 博士後期課程外国人留学生入学試験・二〇二三年度外国語能力試験 問題

早稲田大学大学院法学研究科

日本語小論文

研究指導名… 知的財産権法研究指導

教員名… 上野 達弘

人工知能によって生成された成果物（著作物、発明、デザイン等）が知的財産法上どのように評価されるか、という問題について、従来の議論を踏まえつつ、あなたの意見を述べなさい。その論述の過程では、日本における議論とあなたの国における議論とで差異があるか、あるとすればどのような点に差異があるかについても触れなさい。